

# 授 業 概 要

(幼稚園教諭専攻科)

授業のタイトル (科目名)  保育の英会話	授業の種類 ( 講義 ・ <b>演習</b> ・ 実習 )	授業担当者  榎野 友則	当該科目に関する実務 経験
授業の回数  15 回	時間数 (単位数)  30 時間 (1 単位)	幼稚園教諭専攻科  後期	必修・選択  選択
[授業の目的・ねらい及び概要] ・現代社会の保育教育現場において、子ども・保護者への指導支援は多様化している。園生活の中で、文化の異なる多国籍の子ども保護者への対応を視野にいれる必要がある。英語が必要とされる場面において、活用できるよう、必要な文法力、単語力及び基礎的な会話力を育む。 基本動詞の活用方法を習得することで、基本的な英語表現を習得していく。 また、状況に応じたコミュニケーションをロールプレイの実践を通して			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 1・保育の英会話への第一歩 2・自己紹介・園に関する単語マスター 3・基本的な英会話① (あいさつなど) 4・基本的な英会話② (相手を知る質問) 5・時間と数 6・保育に関する英会話 (持ち物を伝える) 7・基本的な英会話① (道順の説明・案内方法) 8・基本的な英会話② (こどもの紹介・遊びへの誘い) 9・園庭の遊具・遊びの動作表現方法 10・基本的な英会話③ (登園時・降園時) 11・感情を表す単語・熟語 12・子どもの状態を表す熟語 13・保育を記録する英語表現 14・食事に関する英語表現・排泄に関する英語表現・身体状態に関わる英語表現 15・英語でのコミュニケーション (事例の実践)			
[使用テキスト] ・「保育の英会話」			
[成績評価の方法と基準] 教科出席率が80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し学内共通の基準による絶対評価を行う。 ・ 考查点 (75%) ・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考查を実施する。 ・ 平常点 (25%) ・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。			